



福田副団長 樋口団長 高井副団長

《樋口団長挨拶》

本年4月より、高村前団長の後任として日光市日光消防団団長を拝命いたしました、樋口正光です。前団長と変わらぬご支援、ご指導をお願いします。また、日頃より消防団活動にご理解ご協力いただきまして、ありがとうございます。本年は新型コロナの影響で消防団のイベント活動が中止となっておりますが、我々日光消防団

は日々訓練をして防災の防人として、市民の皆様の生命、身体及び財産を守るという使命感に燃え、任務の遂行にあたっています。しかし、慢性的な消防団員不足になっています。団員確保に向けた地域の皆様のご理解、ご支援をお願い申し上げます。

消防団員募集



● 消防団とは？

消防団とは、消防署と連携し、住民の生命・身体・財産等を災害から守るボランティア集団です。

● 消防団入団資格

- ① 日光市内に居住または勤務している方
- ② 18歳以上で心身健康な方



第1分団

第1分団は、日光市の東町を中心に活動しています。現在は13名在籍しており年齢層も若く（気持ちさらには若く）、現場では真剣な私たちですが普段は楽しく家族のようにアットホームな仲間たちです。そのような雰囲気現場にも活きており、いざという有難い際には一致団結し、日頃から培ってきたチームワークで迅速かつ的確に行動します。また、前回の操法大会では優勝の栄光に輝き、より一層士気を高めています。私たちは地域を愛し、住民の皆さんの安全を常に願っております。そんな私たちと一緒に活動できる仲間も随時募集しておりますので是非お声がけください。



◀ 小規模訓練



第2分団

日光消防団第2分団は、安川町（神橋付近）から久次良町（日光明峰高等学校付近）までを管轄とする消防団です。

私たちは、市民の生命や財産を守ることを使命とするだけでなく、管轄内に位置する世界遺産をはじめとする様々な国宝や重要文化財等を守ることも重要な務めとし、地域の皆様からの大きな支援をいただきながら、日々、伝統ある規律を重んじながら消防活動を行っています。

厳しさばかりがイメージされる消防団ですが、楽しいことが沢山あります。

興味のある方は、是非、第2分団に入団し、共に充実した毎日を送りませんか。



◀ 懇親会旅行



▶ 小規模訓練



▶ 放水訓練



消防団ではあなたの力を必要としています!

第9分団

私達第9分団は、霧降高原から久保団地までの所野地区を担当する消防団です。4自治会の安全・安心を守り行動しております。

近年は、火災より自然災害が多くみられます。火災・災害等はいつやってくるかわかりません。日頃より自治会住民達と連絡を密にとり、被害を最小限にとどめる様、努力してまいります。

近年全国的に、消防団員の高齢・減少が続いております。9分団も例外ではなく団員不足は深刻です。皆様の御協力をお願いします。年齢は問いません、御入団お待ちしております。



◀9分団詰所



▲詰所脇土のうステーション



◀消火栓検査



第10分団

日光消防団第10分団は、定員44名、現団員42名、支援団員12名で構成されています。1部(南・宮・中小来川)、2部(西小来川)、3部(東小来川)、4部(滝ヶ原)の4部に加え各地区の支援団員の方が、訓練及び有事の際には協力を頂いております。小来川地区は山林に囲まれ管轄地域の過半数を山林が占めております。そういった環境ですので、山林火災に対応出来る様訓練の内容を考え、団員と支援団員合同で、ポンプ車を元ポンプにし3台の可搬ポンプの連結による消火訓練をしています。5月のゴールデンウィークには県内外より山菜取りの人が入山するため連休中の5月3日・4日・5日と各部が交代で山林火災予防の広報活動をしております。しかし今年に入り新型コロナウイルスの影響の為、主だった活動が自粛となり、有事の際に団員及び支援団員の指揮の統制、身体安全を保持出来るかが不安ですが消防団員として、地域住民の安全安心のために行動出来る様団員一同心掛けています。



▼小規模訓練



▲小規模訓練



消太

日光消防団年間行事

- 4月 ● 新入団員辞令交付・機関員講習
- 5月 ● 東照宮流鏝馬・千人行列警備
- 6月 ● 幹部視察研修
- 7月 ● 夏季点検・ポンプ操法(隔年)
- 8月 ● 各夏祭り警備
- 9月 ● 上都賀地区健康管理研修会(隔年)
- 10月 ● 栃木県消防大会・幹部研修会、花火大会警備
- 11月 ● 秋季火災予防運動・内点検
- 12月 ● 通常点検・歳末警戒・初詣警備
- 1月 ● 文化財防火デー訓練
- 3月 ● 春季火災予防運動・中宮祠地区文化財防火デー



女性消防団員の紹介



今年度は、女性団員が3名入団し日光消防団では6名の女性消防団員が活躍しています。

主な活動として消防団行事への参加、例大祭等の警備、応急手当の普及・啓発や消防協会主催の研修など、積極的に様々な活動に参加しています。

しかしながら、女性消防団においても慢性的な団員不足となっている為、随時団員募集をしているところです。皆さんも女性ならではの視点を生かし地域や市民の為に消防団活動をしてみませんか。



日光消防署車庫前

消防団に関するお問い合わせは

日光消防署 庶務係 54-0050

または、地元分団長までご連絡ください。